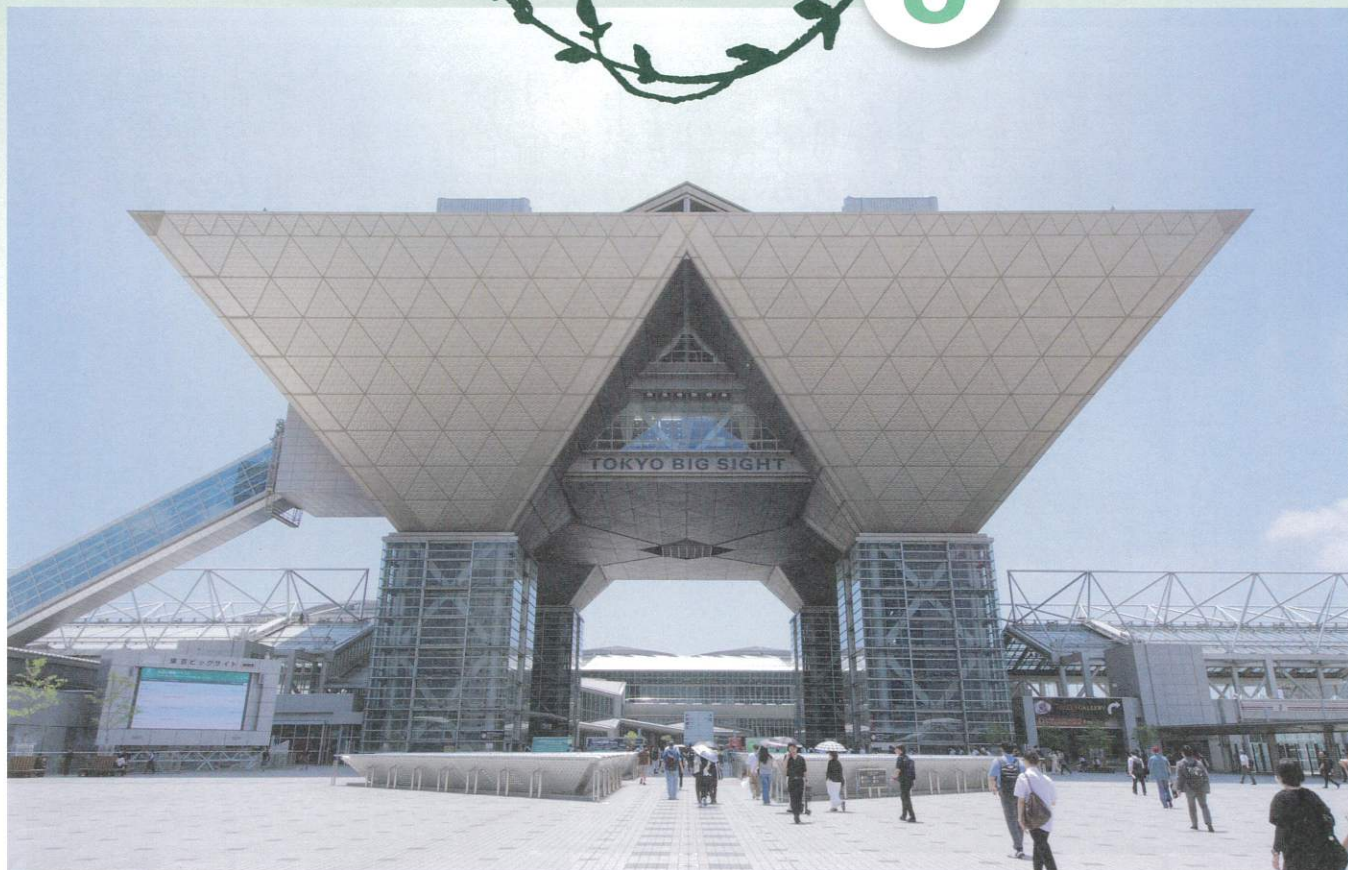


〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
発行人 山崎 哲
編集長 仲井 真裕
印刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



令和7年
8月号

大悲に生きる人とあう
願いに生きる人となる



東京国際展示場(東京ビッグサイト)江東区

西徳寺の予定

8月

3日(日) 午後2時半 中央ブロック会間法会

場所:西徳寺

9日(土) 午後2時 定例間法会

13日(水)～16日(土) 盂蘭盆会

24日(日) 午後2時 燈虹塾(和楽器体験)



9月

3日(水) 午後2時半 評議員会役員会

13日(土) 午後5時半 同行会「和讃」に学ぶ

法話:深澤 見弥

17日(水) 午後1時半 婦人会間法会

20日(土)～26日(金) 秋季彼岸会

22日(月) 午後1時半 秋季永代経法要

法話:山崎住職・大谷 隆

27日(土) 午後2時 定例間法会



※予定は変更することがあります。詳しくは寺務所までお問合せください。

8月の山門の言葉

俺とお前は意見が違うから
互いに存在価値があるんだ

デイビッド・ロックフェラー

時々コンビニでお弁当を購入する。最近は物価高の影響で、おにぎりだけでも軽く二百円を超えている。いつも手に入る安価なお弁当は、オカズのほとんどが揚げ物で、茶色一色だ。反面、法事などで頼まれる色鮮やかなお弁当は、やはり多少値が張る。様々な種類の食材を用いたお弁当は、手間がかかる分、値段が上がるのであろう。

思えば実家に住んでいた頃、家族で外食に行くと、父親は必ず「みんな違うものを頼もう」と言っていた。せっかく人数がいるのなら、みんな違うものを頼んで、分け合おうという考えなのだ。確かに違うものを分け合いたいதாக、それが外食をする際の醍醐味のひとつだと思う。

しかし人間関係になるとどうだろうか。意見の違う人と話すと刺激をもらえるが、いつも積極的に関わりたとは思わない。人と会って話をする時は、共通点を探し、どうにかお互いの違いを埋めようとする。考えてみると近い人ですら、違いを受け入れることが出来ていない。まして文化の違う人との共生は難しい。つまり人間関係においては、違いという醍醐味を好まないのだ。

アメリカの名門一族の第三代当主であったデイビッド・ロックフェラーは、「違うからお互いに存在価値がある」と言う。それは互いに違う意見を聞くという接点を、人間関係に見ているのであろう。価値という固定されたものをイメージするが、価値は移り変わる。価値観が覆されることが、人間関係の価値なのであろう。

仏教では仏と私たち（衆生）の関係を、不二といわれる。自と他、過去と未来、表と裏という違うものが一つになって、今がある。それは事実だ。

私という存在も、思いと現実の矛盾した二つが私をかたどっている。接点を拒否した人間関係は、使えるかどうか、損か得かの利用関係。ついには共に生きる人が物になってしまふ。聞く耳を失っては人間関係の醍醐味は味わえないのだ。

（仲井真裕 記）

顧問のカレンダーに聞く

仏様においた

れにまじる深い願が

人間にあるでしょうか

この言葉を見ると、私は何を願っているのかと問いかけられます。本当にあいたいものがあるのでしょうか。

仏様とは私の思いを破って、本当の私に目覚めさせるはたらきを与えるのです。私の願いを叶えてくれる、都合の良い仏様ではありません。素直にただただませんが、老いた身体も私にとっては仏様なのです。

人間は関係存在と教わります。人だけでなく、自然の山川草木とも関係をいだき生きるのが人間なのであります。日々あれこれ願望を抱き、自分の思いに縛られる私たちを解放し、本当の人間に成れと仏様がすすめてくださるのです。



Seeing the Buddha—is there any deeper wish that humans have?



いまさら聞けないお寺のこと

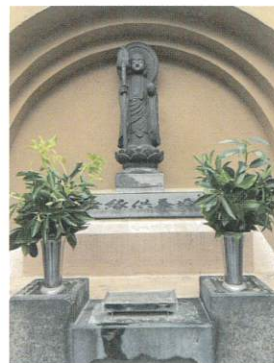
【しきみ】



浄土の世界には「^{はつくどくすい}八功德水」(^{むねつち}無熱池)という、様々な宝で成立ちいつも冷たく清らかな水が湧き出し、そして全世界を潤すという様子が説かれています。そこには青蓮華が咲き、これに似ているのがしきみの葉だと伝えられています。しかしながら、しきみには毒が含まれております。それなのになぜお墓に供えられるのでしょうか。

実はしきみの匂いは動物が嫌うことから、お墓を荒らされるのを防ぐために使われたといわれています。ちなみに日本に伝えられたのは約1300年前。^{がんじんわじょう}鑑真和尚が持ってきたとされ、ずいぶん長い歴史があることが伺えます。

当寺華香所でも販売していますので、よろしければご利用ください。



西徳寺本堂 令和大改修

先般、西徳寺ご門徒（お檀家）の皆様には「勸進趣意書」とともに、『令和大改修寄付』のお願いをさせていただきました。厳しい昨今、多くの方々より早速のご寄進を賜っておりますこと、衷心より御礼申し上げます。

また、『瓦懇志』におきましても、西徳寺にご縁がある多くの皆様より、ご協力いただいておりますこと、重ねて御礼申し上げます。

引き続き、ご協力のほど、何卒お願い申し上げます。

そんな最中、「実兄の生前よりの強い希望」ということで妹様より、ご寄進を賜りました。本堂内陣で使用する椅子・経卓台・沙張台を揃えさせていただきました。

この場を借りて、ご紹介ならびに御礼申し上げます。ありがとうございました。

西徳寺住職 山崎 哲

『令和大改修寄付』 ご納入期限 令和9年(2027年)12月迄

『瓦懇志』 ご納入期限 令和9年(2027年)3月迄



城東ブロック会

6月29日（日）、亀戸文化センターにて総会・聞法会を開催いたしました。

総会では新たに副会長として津川清さんが選出され、また幹事も新たにお2人をお願いすることとなりました。よろしくお願いいたします。

聞法会では、以前より善導大師が譬えとして出された「二河白道」を基に学びました。「どうせ人生こんなもんだ」と決めつけていた日々が、思いがけない出来事によって突然「なぜ、どうして」という問いの生活になる。仏教はそうした問を与えてくださるのだと教えていただきました。次回**は10月26日（日）松戸市にて開催予定**です。
(担当：高橋 淳 記)



ランドマーク 東京ビッグサイト

今月は江東区有明にある東京国際展示場（東京ビッグサイト）を訪れました。

東京ビッグサイトは、中央区晴海にあった東京国際見本市会場の後継となる施設として、平成8年（1996年）に開場した日本最大のコンベンション・センター（展示会や会議を行う複合施設）です。総展示面積は

11.5万㎡。年間に約300件のイベントが開催され、年間約1,400万人もの来場者が訪れています。16の展示ホールその他、24の会議室を備えています。

空中都市をイメージして建てられた会議棟（表紙）は、当初は100m近くになる予定でしたが、来場者の輸送や警備の問題から58mに落ち着きました。

8月にはコミックマーケット（通称コミケ）、10月にはJAPAN MOBILITY SHOW（旧東京モーターショー）が開催されます。

東京ビッグサイトという愛称の由来は、大規模（ビッグ）で、国際会議や展示会などでにぎわう祭都（さいと）の中心施設になるという意味を込めて付けられました。



東京ビッグサイト東展示棟

ほんかいししまいばんがく さるくらこうちゅう
「本海獅子舞番楽 猿倉講中」西徳寺公演

7月19日(土)西徳寺本堂にて、秋田県由利本荘市鳥海町の「猿倉講中」による「本海獅子舞番楽」(国指定重要無形民俗文化財)の西徳寺公演が行われました。

100名を超える観客で満堂となった本堂では、太鼓や横笛が鳴り響き、東北地方の神楽として特徴的な、悪いものを祓う舞として「祓い獅子」が獅子舞によって行われました。

また、「やさぎ獅子」では親子獅子の共演で、小さな獅子は可愛らしく、大きな獅子は迫力のある舞で、観客のみなさんからは大きな拍手と歓声があがっていました。

今回も多くの方にご来寺いただきましたが、伝統芸能の観覧を通して、西徳寺の本堂にお参りいただけたことは、大変ありがたいことだと思っております。

大橋 伊知郎 記





坊さんのツブヤITTER

@テッシン



ゴールデンウィーク、檀家さんと副住職と山中湖へツーリングに行きました。

激混みでお目当てのホウトウは食べず仕舞いでしたが、霊峰富士を仰ぎ見て、日本人だと実感しました(笑)



内愚外賢

～賢者の信を聞きて、愚禿が心を頭す～

8月、夏の高校野球が始まります。負けたら終わりのトーナメント方式は、毎年多くの感動を与えてくれます。

プロ野球を見ると、私と同年(1983年生まれ)の現役選手は西武の中村剛也選手と栗山巧選手、オリックスの平野佳寿選手の3人だけ。年上はヤクルトの石川雅規選手(45歳)だけです。自分が年を取ったことに気付かされます。

今は野球といえば大谷翔平選手を始め、エースや四番ばかりが目立ちますが、野球は個人競技ではなく、色んな役割を果たす人がいるからこそ成り立ちます。高校野球の魅力は、チームのために個々が懸命にプレーする姿にあるのでしょう。

(編集長 仲井 真裕 記)



シャボン玉で遊ぶ次女

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。



saitokuji@ce.wakwak.com



http://saitokuji.tobihiro.jp/



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook